

第23号書式（第29条）

阪航工契第 444 号

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 信太VOR/DME局舎その他撤去工事

開 札 年 月 日 平成30年10月12日 （ 落札決定日 平成30年11月15日 ）

入 札 執 行 官 署 大阪航空局

落 札 金 額 ￥ 15,552,000 -

落 札 者 株式会社前田産業

予 定 価 格 ￥ 27,994,025 -

積 算 額 ￥ 27,994,025 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥ 25,920,394 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 24,953,258 - 調 査 基 準 価 格 の 100/108 ￥ 23,104,869 -

基 準 評 価 値 385.796

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評 価 点 (満点150点)	第1回入札			第2回入札			摘 要
		入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	
株式会社前田産業	111.5	14,400,000	774.305	○				落札
矢野建設株式会社	140.5	24,580,000	571.602	○				
阪南土建株式会社	-	27,460,000	-	-				
株式会社山口工務店	-	35,000,000	-	-				
池田建設株式会社	-	無効	-	-				
株式会社大森工務店	-	辞退	-	-				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。
※ 本工事は入札説明書7.（6）に基づく施工体制確認のためのヒアリングを実施し、平成30年11月15日に落札決定した。

低入札価格調査の実施概要

工事名 : 信太VOR/DME局舎その他撤去工事

大阪航空局

調査を実施した業者名、住所 : 株式会社前田産業 熊本県熊本市南区島町5-7-3

項 目	内 容
1. その価格により入札した理由	調査対象者は、創業以来撤去解体工事を主力として事業展開しており、コスト削減については、長年解体工事を実施してきた経験と実績から施工管理手順、手法を標準することによる効率的な管理により、労務費及び経費の低減が可能。また、協力業者との取引はすべて現金決済とすることにより、外注費の低減も可能。これらのことから、各経費についても大幅に低減されているが、これは本年度より大阪支店を新規開設し、営業拠点として展開するにあたり受注に対する強い表れであることをヒアリングにより確認した。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	手持ち工事0件。本件履行に影響なし。
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	手持ち工事12件。本件履行に影響なし。
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	当該工事場所については、調査対象者の株式会社前田産業大阪支店が大阪府内にあり、解体工事における下請業者も現場近傍のため土地勘もあり、緊急時の対応及び安全管理に優位性があることを確認した。
5. 手持資材の状況	当該工事における資材については、撤去解体工事であるため、すべて下請及びリースにて対応予定であることを確認した。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	外壁塗装の剥離材については、従前より取引がある協力業者から調達を予定しており、現金決済による取引であることを確認した。
7. 手持機械数の状況	当該工事において使用する機械については、すべて下請及びリースにて対応予定であることを確認した。
8. 労務者の具体的供給見通し	各工種別に労務者を確保し適切に配置する予定であることを確認した。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	過去に施工した公共工事を確認したところ、平成25～29年度において、解体工事として、国25件、独立行政法人6件、地方公共団体36件の施工実績があった。国発注工事のうち工事成績評定のあったものは10件で、平均78.5点であり、適切な施工が行われているものと思料される。また、調査基準価格を下回る価格で受注した工事が12件あったものの、発注者へのヒアリングにより特に問題なく施工が完了していることを確認した。
10. 経営内容	財務諸表の数値及び推移等から見て履行がなされないという状況は見られない。
11. 1から10までの事情聴取した結果についての調査検討	本件において、上記入札価格内訳書や経営内容その他の事項について調査した結果、当該入札者の入札価格により本業務の内容に適合した履行がされないおそれがあるとは認められなかった。
12. 9の公共工事の成績の状況	過去に施工した公共工事を確認したところ、平成25～29年度において、解体工事として、国25件、独立行政法人6件、地方公共団体36件の施工実績があった。国発注工事のうち工事成績評定のあったものは10件で、平均78.5点であり、適切な施工が行われているものと思料される。また、調査基準価格を下回る価格で受注した工事が12件あったものの、発注者へのヒアリングにより特に問題なく施工が完了していることを確認した。
13. 経営状況	非公表
14. 信用状態	①建設業法違反の有無 なし ②賃金不払いの状況 なし ③下請け代金の支払遅延状況 なし ④その他
15. その他必要な事項	